

項目名	豊後県と長門県と
現状と課題等	中山間地域の高齢化、人口減少などにより耕作放棄地が増生し、農家は農地の荒廃が大きな課題となっている。 農地利用車の旧「農業」として、国府町では「農協組合」と農地利用組合が農地を所、為取らなければならぬと関係団体と連携し、組い手農業者への農地貸付や、新緑緑地耕作業者への技術指導、自主支援による新たな担い手の育成に取り組んでいます。

[illegible]

「鳥取市新市域発展ビジョン」推進計画

総合支庁名	鳥取市	6項目③
-------	-----	------

自治組織の強化

平成25年度に本町で協議継続ができず、一つの集落が自治会組織を解散しました。山間地域における過疎化現象は、深刻かつ喫緊の課題です。住民生活の基盤である自治会の役割はますます重要となっていますが、その加入率は減少傾向にあります。地域の特性を活かしたまちづくりを進めるためにも、自治会と本市が一体となって、自治組織の強化と活性化を図ります。

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	29年度		推進期間			27年度		28年度			29年度			成果	次年度以降への課題・方向性		
			実施年度	推進期	短期 ～29年度	中期 ～31年度	長期 ～36年度	実施年度	推進期	短期 ～27年度	中期 ～28年度	長期 ～29年度	実施年度	推進期	短期 ～28年度			中期 ～29年度	長期 ～30年度
自治組織の強化	自治会と本市が連携して、自治会組織の強化と活性化を図る。特に、山間地域における過疎化の防止を図る。	山間地域の地域活性化・定住促進 【滞在・定住の促進】	空き家情報の収集 ・地域おこし協力隊員の募集	中山間地域支援課 ・国府町総合支所	〇空き家情報の収集 〇地域おこし協力隊の配置	〇UJiターンの設置 〇UJiターンの促進	〇UJiターンの設置 〇UJiターンの促進	山間地域の集落（大ま・成地区）の維持活性化 ・空き家の活用 ・地域資源を生かした地域活性化の検討	地域おこし協力隊2名配置（12/27.1/1ら）	山間地域の集落（大ま・成地区）の維持活性化 ・空き家の活用 ・地域資源を生かした地域活性化の検討	地域おこし協力隊2名配置 力隊2名配置	山間地域の集落（大ま・成地区）の維持活性化 ・空き家の活用 ・地域資源を生かした地域活性化の検討	地域おこし協力隊2名配置 力隊2名配置	山間地域の集落（大ま・成地区）の維持活性化 ・空き家の活用 ・地域資源を生かした地域活性化の検討	地域活動の支援や活性化に向けた活動の推進、地域イベントの開催など、地域おこしイベント等を実施した。	6,584			
		山間地域の地域活性化・定住促進 【商業・サービス業の振興】													移動販売が開始され、買い物環境の改善が図れた。買い物取り事業の運用も進められた。	4,800			

3

3

総合支庁名	国・府・市	6項目④
項目名	市有財産の適切な管理と有効活用	
型と課題等	被選挙者が議員・市役所として職務を多く担っている状況において、公共施設・ボランティア・マネジメントの推進を図りながら、市有施設を適切かつ効率的に維持管理を行うことにより、市民サービスの向上を図る。 本町では、旧国田町・旧赤松町を合併したため、市有財産の活用・処分や旧国田・大妻小学校などの有効利用について、地域住民の意見・要望も参考にしながら検討を進めています。	

[illegible]

建設大臣	国府町	(一五)
項目名	建港対策	
事業概要 等	山形県内河川は自然通航不能、土木整備は必要かつ緊急の要が甚だしい。通船・積卸物の円滑化を図るため、各河川で発生している水害は、船舶運送と生産品流通を脅かす深刻な問題です。未然防止と対策委員が重要であり、地域住民と一体となって、バートロールの実施など監測体制を強化していきます。	

※ 参考資料

[illegible]

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	8項目⑧
項目名	安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよいかつたといわれるまち「万葉のふるさと 国府」	
現状と課題等	本町は、かつて国府町の国府が置かれ、古くから政治・経済・文化の中心地として栄えてきました。また、豊光明園で四季折々の豊かで美しい自然にも恵まれています。 地域住民が心豊かに生活していくためには、これまで蓄々と集めてきた国府の食文化、朝顔祭り、朝顔祭りなどの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を後世に継承するとともに、取まかせ自然環境を保全・活用しながら、さまざまな取組を進めます。 また、新たな地域振興策となった「国府まちづくり基本計画」は、国府の歴史・文化・自然環境と調和のとれたまちづくりを実現し、安全に安心して暮らせる地域の振興に貢献し、まちづくりの推進に努めます。一体となって地域振興に取り組み、安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよいかつたといわれるまち「万葉のふるさと 国府」をめざします。	

次進捗状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度		27年度		28年度		29年度		短期（H26～29）における総括
			短期 ～29年度	中期 ～31年度	長期 ～35年度	実施内容	所要額 （千円）	実施内容	所要額 （千円）	実施内容	所要額 （千円）	実施内容	所要額 （千円）	
安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよいかつたといわれるまち「万葉のふるさと 国府」	因幡の食文化、朝顔祭り、朝顔祭りなどの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を後世に継承するとともに、取まかせ自然環境を保全・活用しながら、さまざまな取組を進めます。	因幡の食文化、朝顔祭り、朝顔祭りなどの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産を後世に継承するとともに、取まかせ自然環境を保全・活用しながら、さまざまな取組を進めます。	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	イベント参加者数拡大する ためにも、新たな取り組みや関係機関との連携を図り、事業として進めたい。 また、新たな取り組みや関係機関との連携を図り、事業として進めたい。 また、新たな取り組みや関係機関との連携を図り、事業として進めたい。
			○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化遺産の継承 ○地域イベントの開催による効果的な実施を図る	① 因幡の食文化の継承 H27.10.22 実施 3,200名 ② 参加者約1,400名 ③ 参加者約3,000名 ④ 参加者約53人 ⑤ 参加者約420名 ⑥ こくふまつり H27.11.10 実施 H27.11.10

